

件名／国別地域別プラごみ不法投棄・不適切処理量 & 国別プラごみ自然界流出量
「海洋プラごみ豆知識」⑩【海渚レター No. 76】

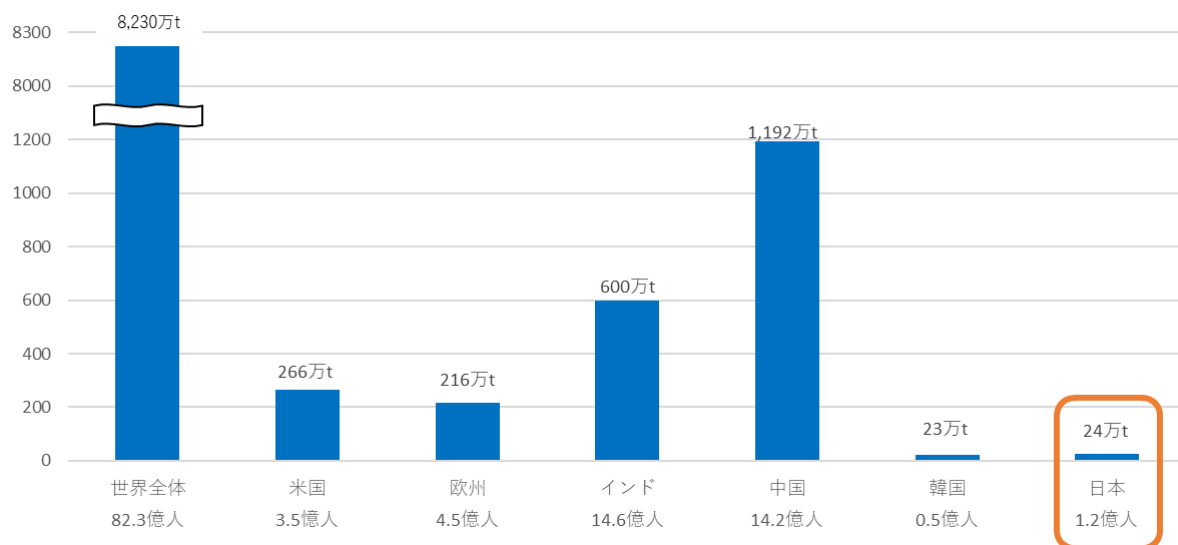
は～い。かもめちゃんだよ。みんな、元気！9月だよ。長月って言うんだって、9月のこと。旧暦（太陰暦）での話だから、新暦（太陽暦）でいえば、長月は10月下旬だよ。10月下旬、11月前っていえば、夜が明けるのは遅いし、夜が来るのは早いよね。だから、長月、夜長月とも言うんだって。新暦の数字月（1月、2月とか）と比べて、旧暦に使われている文字（如月、葉月、神無月、霜月とか）は、四季の移り変わりや、季節毎の人の催事・生活が、すごく、分かりやすいよね。

でも、全く別物の新暦と旧暦を合体させて使う（9月＝長月）と、前述したように混乱するよね。かもめちゃん、随分、昔から、そう思っているんだけど、みんなはどうかな？ここは割り切って、新暦と旧暦は無理に結び付けず、全く別物として取り扱った方がスッキリすると、かもめちゃんは思うよ。

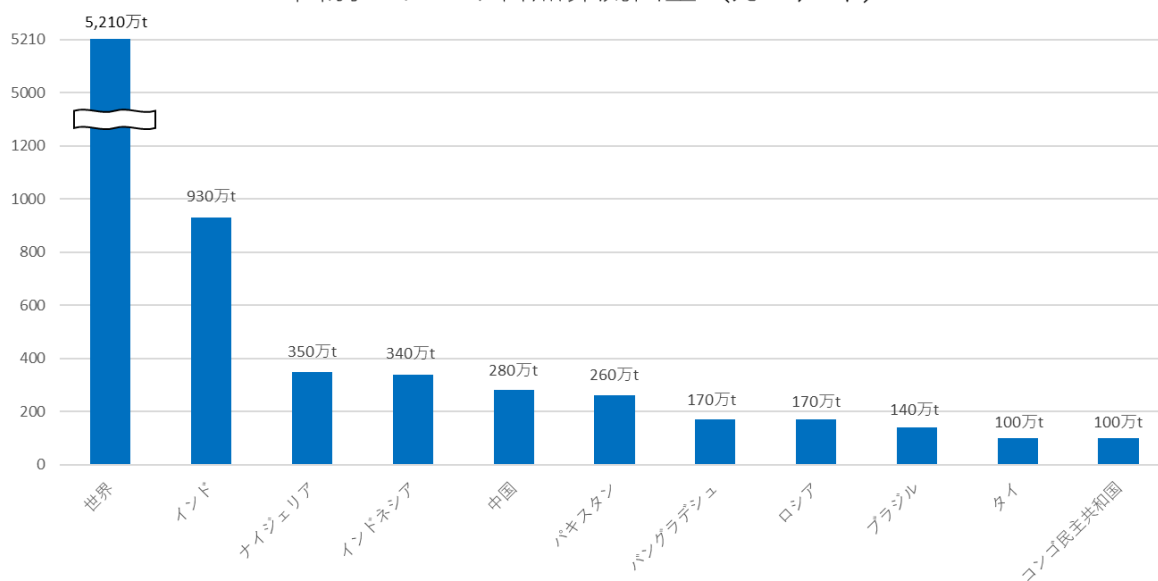
因みに、海で行われる漁業は陰暦の影響を大きく受けているよ。だって、潮の満ち引きは、お月様に影響されているから。出漁する時間や、網を入れたり、揚げたりする時間は、陰暦に大きく左右されるよ。だから、陰暦を見ながら、出漁する時間や休漁する日を決めているよ。海での漁には、潮汐（時刻ごとの流速、潮位、流向）や、月の明るさ（満月、半月、新月など）がとっても大切だよ。それによって、獲れるお魚の種類も量も変わってくるよ。

かもめちゃんも、海に住んで御飯を食べているから、御飯であるお魚を沢山ゲットするには、潮の満ち引きの時間、今日は大潮か小潮かなどの情報がとても重要だよ。実は、その情報は、地域ごとに陰暦の月と日を見れば、ほぼ分かるよ。そういう意味では、かもめちゃんの「推し」は、「陰暦」と「極（ごく）ドキドキ広報部」の2つかな？みんな、「極（ごく）ドキドキ広報部」の本当のグループ名、知ってる？これ、クイズだよ。思い出してみてね。今、ものすごい人気だから。アイドルが好きな人、絶対、すぐに、ピーンと、来るはずだよ！どう？来たー？ということで、恥ずかしいから、本題に移るよ。今回は、国別地域別の不法投棄・不適切処理量と、国別プラごみ自然界流出量だよ。下の2つの図を見てね。

国別地域別プラスチック不法投棄・不適切処理量（2015、2019）



国別プラスチック自然界流出量（万t／年）



資料：リーズ大学研究チーム（英国）

もう、みんな気付いているかもしれないけど、インドは「自然界へのプラスチック流出量」が「不法投棄・不適切処理量」よりも多くなっているよ。この原因は、元データの年代と計算（推計）している人・グループが異なるからだ。要は、いつのデータを使うか、誰が推計するかで、出て来る「解」は異なるということだね。真の数字は不明ということで、寛容な心で出て来る数字を見てね！

「国別地域別の不法投棄・不適切処理量」のグラフを見ると、やはり中国とインドがダントツで群を抜いているよね。この2つの国は、「頭を雲の上に出した富士山」だね。そして、この2つの国のゴミの山は、「富士山」ではなく遥かに高い「エベレスト」かもしれないね。中国が約1,200万トン、インドが600万トンだよ。この2つの国で世界全体の「不法投棄・不適切処理量」8,230万トンの22%を占めているよ。聴くところによると、世界には国・地域なるものが249あるらしいから、そのうちの2か国(0.8%)で22%のプラごみは、まさにアングリだね。かもめちゃん、これにはアゴが外れて、開いた口が閉じないよ。

続いて、プラごみの「不法投棄・不適切処理量」は米国が266万トン、欧州が216万トンだよ。結構な数量だよ。先進国＝自然環境に流出する恐れのあるプラごみ少ない」では無そうだね。人口は、それぞれ3.5億人と4.5億人だよ。米国と欧州、ゴミの量と人口が逆転しているよね。米国、オヌシもなかなかやるなだよ。因みに、中国の人口は14.2億人、インドは14.6億人だよ。メチャメチャ多いよね。桁が違うね。

では、我が日本と、お隣の韓国のプラごみの「不法投棄・不適切処理量」というと、それぞれ24万トンと23万トンだよ。チョット待って！この2つの国、ゴミの数字はほぼ同じだけど、韓国の人口は日本の人口の4割程度だよ。4割でゴミの量は同じ。韓国、なかなかやるよね。

次に、国別の「プラごみ自然界流出量」だよ。これは2020年のデータだよ。「国別地域別の不法投棄・不適切処理量」のデータは2015年が主だから、5年ほど差があるよね。こちらの方がデータとしては新しいよ。

これを見ると、自然界に流出しているプラごみは世界全体で5,210万トン（人口82.3億人）だよ。そして、TOP10が右のグラフに掲載されているよ。ダントツで多いのはインド（人口14.6億人）で930万トンだよ。続いて、アフリカ中西部の大国ナイジェリア（人口2.4億人）で350万トン、3番目が東南アジアの大国インドネシア（人口2.9億人）で340万トン、4番目が東アジアの超大国の中国（人口14.1億人）で280万トンだよ。

チョット、待って！中国って、先程の「不法投棄・不適切処理量」ではダントツTOPの1,192万トンだったよね。それが何で、自然界流出量はこんなに少ないのか、キッとみんなも不思議だよ。これは、前述したように、「いつのデータを使うか、誰が推計するか」で順位も数字も違ってくるんだよ。ここは、申し訳ないけど、余りこだわらないでね。

続いて、TOPのインドの両隣、パキスタン（人口2.5億人）とバングラデシュ（人口1.8億人）が5番と6番で260万トンと170万トンだよ。この3つの国は、昔（戦前）はイギリ

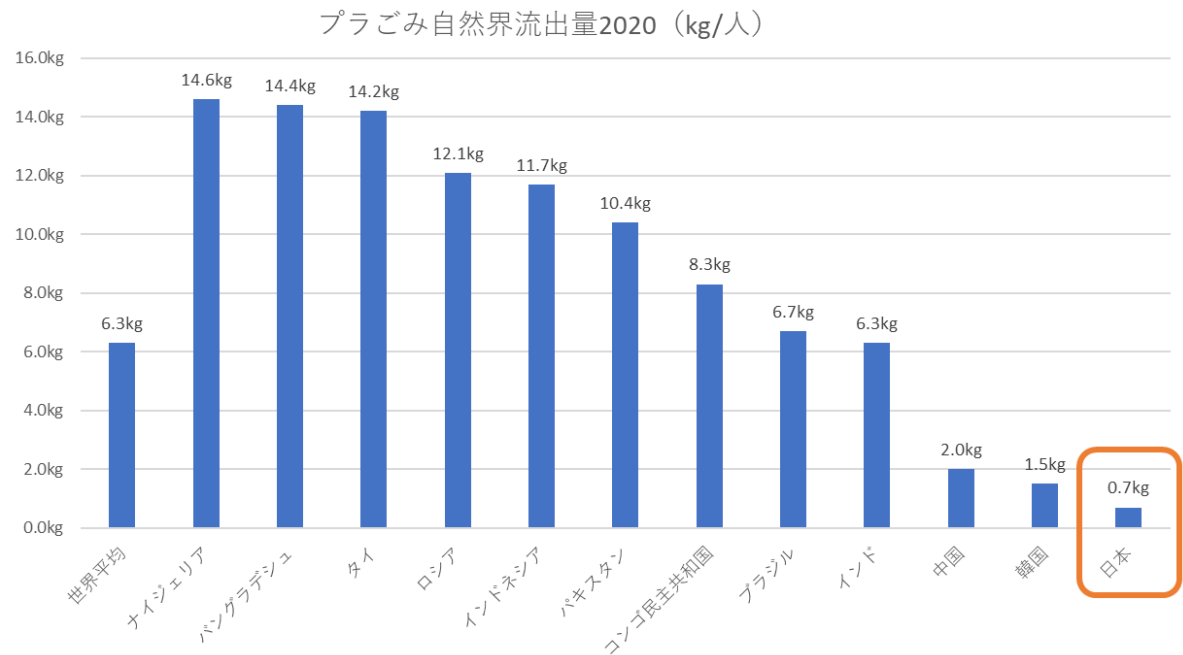
ス領インド帝国で1つの国（傀儡）だったんだよ。第二次世界大戦後は独立してインドとパキスタン（西パキスタンと東パキスタン）に分かれたよ。その後、さらに1971年にパキスタンから東パキスタンが独立してバングラデシュになったよ。だから、この3つの国はもとも1つだったし、今も、仲が良いかどうかは別にして、お隣さんだよ。

この3つの国のプラスチック自然界流出量を合計すると1,360万トンになり、世界全体の1/4を超えるよ。地球の円周は4万kmだけど、この3つの国の端から端までの東西の距離は3,300km程度だよ。日本列島と同じくらいだね。地球の円周の1/12の狭い範囲に、自然界に流出する世界のプラスチックの1/4が集まっている。まさに、ホットスポットだよ。

続いて、7番目がユーラシア北部のコウモテの超大国ロシア（人口1.4億人）でバングラデシュと同じ170万トンだよ。ベラボウに国土が広いから、ゴミを捨てる場所は、どこにでもあるのかな？最近、国の西の方で他のこと（ドンパチ）に忙しそうだし、彼らにとっては、ゴミのことなんか小さなことで、構っている暇はないよね。

最後の3か国は8番目が南米大陸の大国ブラジル（人口2.1億人）で140万トン、9番目はインドネシアに続く東南アジアの大国タイ（人口0.7億人）で100万トン、そして10番目はナイジェリアと並んでアフリカ中西部の大国であるコンゴ民主共和国（人口1.2億人）で100万トンだよ。

この10ヶ国で自然界に流失している世界全体のプラスチック5,210万トンの55%を占めているよ。残りの239の国・地域で残りの45%のプラスチックを自然界に流出させていることになるよね。10 vs 239で戦って、10ヶ国連合軍の優勢勝ちって、人口が多い、国土が広いということはあるけど、とにかくビックリだし、不思議だよ。



資料：リーズ大学研究チーム（英国）

注）韓国と日本の数字はプラごみ不適切処理・不法投棄量(2015)から推計

少しイタズラをして、この TOP10 の 1 人当たりのプラごみの自然界流出量を見ると、また、異なる面が見られるよ。上の図を見てね。世界平均は年間で 6.3kg/人だよ。ここから数字を羅列するよ。インド 6.3kg/人（世界平均と同じ）、ナイジェリア 14.6kg/人、インドネシア 11.7kg/人、中国 2.0kg/人、パキスタン 10.4kg/人、バングラデシュ 14.4kg/人、ロシア 12.1kg/人、ブラジル 6.7kg/人、タイ 14.2kg/人、コンゴ民主共和国 8.3kg/人だよ。

何かここでは、中国の優秀さが際立っているよね。そして、インドも人並みだよ。プラごみ自然界流出量 WORST 10 は多い順から順番にナイジェリア、バングラデシュ、タイ、ロシア、インドネシア、パキスタンだね。みんな、10kg/人を超えているよ。因みに、日本は「不法投棄・不適切処理量」が 2kg/人だから、「自然界流出量」はその 1/3 の 0.7kg/人程度かな？これは、ナイジェリア、バングラデシュ、タイの 1/20、ロシア、インドネシアの 1/17、パキスタンの 1/15、コンゴ民主共和国の 1/12、インド、ブラジルの 1/9、中国の 1/3 だよ。

むしろ、日本の方が世界から見れば異常だね。「ダイエットもホドホドにしないと、体（国）を壊しちゃうよ」と言いたくなるよ。でも、これを言っちゃうと、身内である日本人から「まだまだ努力が足りない、もっと減らせ、減らせ！！」と言われること、間違いなしだね。一体どこまでダイエットさせたいんだろうね？もう、この潔癖症は、正直、病気だよ。

最後に下の地図を見てね。「プラスチック自然界流出量 TOP10」を世界地図の上に表示してみたよ。赤い楕円は自然界に流出しているプラスチックの量だよ。とにかく、各大陸の大国が多く、プラスチックを自然界に流出させていることと、なかでも、アジア（特に南アジアと東南アジア）にプラスチックが海や河川や原野に大量に流出しているホットスポットが集中していることが一目で判るよね。タダ、タダ、凄いよね！これしか、言葉が出ないよ、かもめちゃんは-----。アングリだね！

